

技術コンサルティング サービス

次時代生産技術で収益を最大化
スマートエンジニアリングを実践

企業にとって大切なことは、「技術を常に進化させ、お客様から信頼される存在である」こと。その実現には、「結果として利益を最大化すること」を社内の潮流とし、新時代の生産技術開発と技術継承する人材の育成を継続していくことが必要です。

現場を直視



ゴールを設定



ロードマップ作成



密にサポート



プロセス把握



目標/課題
明確化



達成手段
提案



共に実現

愚直なまでに現場に入り込み、目標達成の手段まで提案するのは技術のプロ集団であるKMCだからこそです。お客様にとって目標達成手段の実行が困難な場合、そのプロジェクトの進行も密にサポートし、お客様と共に目標達成に向けて尽力いたします。

[顧客の規模別悩み]

大企業	IoTで何が変わる？IoTの狙いは？各社のIoTの姿とは？	差別化が図れるオリジナルIoTを求め、実現のイメージと手段が描けない。
中企業	川下ユーザーが率先してIoT化するも言葉が先走り踊らされている。また、IoT化のための生産技術カレベルもそれほど高くない。	IoT化が目的となりがち。
小企業	人材が改革、改善ができるレベルになっていない。年齢構成がばらばらでコミュニケーションもうまく行かず、技術の伝承が適正に実施できない。	IoT化以前に、生産技術レベルの向上も課題だが、その前に必要な課題が山積。

各お客様毎に適した「KMC流日本版IoTシステム」を仕立てます。

日本の強みはものづくり技術力。これまで、生産効率を高める技術が求められ、製品立上/生産準備をスムーズにする改善活動が主眼でしたが、その技術は低下しつつあります。一方、ものづくりの環境として、ソフト・ハードの技術進化に加え、生産技術要件のフロントローディング化(サイマルティニアス・エンジニアリング)に伴うプロセス改革や加工設備の進化等でIoTの土壌構築が進んでおります。技術の融合により、**新時代の生産技術を確立**することで、海外の製造力を超えることができると考えています。また、製造業だけでなく、**目に見える何か(付加価値)を生み出し、生産する産業全てにおいて適用できる技術**です。

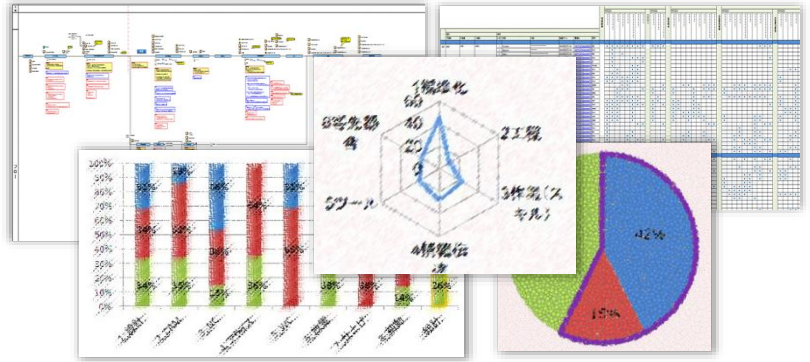
最適な提案は 今を正しく知るからこそ！



健康体になろうと思っても、体のどこにどんな症状があり、その原因が何なのかわからなければ、どんな体の手入れをしてよいのか分かりません。

KMCは最初の現状把握のステップを最も大切に、人間ドックならぬ **Engineering Dock** として、目的に合わせた各種現状分析を行うことで、お客様の症状を的確に診断いたします。

- 業務プロセス分析(全体/詳細)
- 情報伝達分析
- 不具合分析
- ナレッジ伝承/共有分析
- 作業難易度分析
- 標準化レベル分析
- QMS分析



現状を正しく把握し、最適なコンサルティングを提案

◆目標達成・課題解決型技術コンサルティング

- (1) 各種教育支援・・・
利益につながる能力向上を目的とし、「切削加工理論」「情報伝達清流化手法」等、カリキュラム作成と教育します。
- (2) QCD意識改革支援・・・
技術進化の根幹である標準化の意義や不具合の蓄積/分析手法等を、段階的に指導し、社員の意識改革を啓蒙します。
- (3) ナレッジ電承™構築・・・
社内のノウハウ・過去トラを可視化し、業務プロセスと連動したナレッジ電承を構築することで生産効率向上を支援します。
- (4) 不具合浄化・技術転換サイクル構築・・・
不具合の蓄積や傾向分析のアルゴリズムを手法化し、ナレッジ電承に還元する仕組みを構築することで、継続的な生産効率向上を実現します。
- (5) IoTシステム構築コンサルティング・・・
狙い、目標達成に向けたグランドデザインを構築するために、プロセス再定義、標準化を基軸として、新時代の生産技術を融合したIoTおよびM2Mシステムを実行計画と実現手段を定義します。



設計・SE・金型用ナレッジ電承システム



IoT/M2M 循環型技術ノウハウサイクル

上記以外にも、ご用命に応じてオーダーメイドのコンサルティングを行います。